

国民文化祭の本番に向けて 頑張っています！



「食」 垂水市教育委員会社会教育課

垂水市では、国民文化祭の事業として3本の企画を考えています。その中の一つが垂水市の特産品を取り上げる「たるみずふれあいフェスタ2015」です。垂水市はおいしい食材の宝庫であり、食は人々の生活における大事な文化です。

垂水で養殖されるブリ「ぶり大将」やカンパチ「海の桜鮎」などの海の幸、桜島美湯豚や飲む温泉水、農産物などの山の幸。そして、森伊蔵や八千代伝などの焼酎。垂水市で楽しめる食を思う存分満喫してもらうためのイベントを国民文化祭では企画しています。市内企業から個人グループまで多くの出店を募った物産展を開催し、アトラクションも同じ会場で行います。また、テレビなどで活躍するタレントを呼んでトークショーも開催する予定です。



左から垂水市教育委員会社会教育課水口課長補佐 瀬角課長 羽生主査

～たるみずふれあいフェスタ 秋の産業祭～

食や工芸品が集結、ステージも賑やか



食のイベントは老若男女、多くの方に楽しんでもらえるイベントです。

その他にも著名な歴史作家の講演会や大隅の歴史を辿る「大隅歴史街道」、全国公募による洋画・日本画・県内の保育園や幼稚園児が描いた図画の展示、特別企画のパネルディスカッションを楽しんでもらう「和田英作・和田香苗記念全国絵画コンクール」などを開催します。「食」と「歴史」と「絵画」が一度に楽しめる垂水市の国民文化祭。多くの方のご来場をお待ちしています。

「和太鼓」 火の神乙女太鼓 爽 代表 平田 寿一さん



火の神乙女太鼓は、もともと地元の枕崎高校の女子生徒9人が和太鼓に興味を持ち、やってみたいという希望があつて始められたものです。5年連続で全国大会に出場するなど各種大会や地域のイベント等で活躍し、現在は国民文化祭への出演に向けて一生懸命練習に励んでいます。

心に響く演奏をするためには、毎日の練習が非常に重要となります。基本練習をしっかりと重点的に行い、魂のこもった音を響かせ、また和太鼓を楽しむ様子を聴く人に届けられるよう努力しています。



県大会や全国大会などに出場すると上位入賞を目標としますので、他のチームのすばらしい演奏や演技を見る余裕がありません。国民文化祭は全国規模の演奏会ですが、競い合うことが目的ではありませんので、他のチームの演奏を見て、同じ和太鼓に打ち込む者同士として交流する場を作ることができればいい機会だと思っています。交流がある他のチームをより意識して見ますので、いい刺激を受けられます。自分たちが飛躍し、目指す和太鼓の音を響かせられるようになるためのきっかけになればと思います。



火の神乙女太鼓 爽の皆さん



「川柳」 入来わくわく 番傘川柳会 石神 紅雀さん



定例の句会に参加された皆さん
中央が石神紅雀さん

川柳は、俳句とは異なり、季語や切れ字など細かな決まり事がないことがポイントです。俳句は花鳥風月を詠み楽しむものですが、川柳は人間模様を中心に詠みます。詠む人の気持ち正直に表現するところが魅力ですね。決まり事がないことで参加のハードルが下がり、多くの人が参加できます。

国民文化祭本番で川柳の祭典が行われる薩摩川内市では、今年の5月に第30回国民文化祭かごしま2015プレ川柳大会が開催されます。

川柳大会では、通常事前投句と当日投句があります。プレ大会には事前投句が一般の部で350、高校生の部で40、ジュニアの部には2700を超える投句がありました。

プレ大会を5月に開催するのは、重要な意味があります。平成27年に開催される国民文化祭本大会は10月開会なので、いろいろな皆さんには秋の鹿児島を楽しんでいただくことになります。鹿児島島のさまざまな季節を楽しんでいただきます。プレ大会を5月に開催することになりました。プレ大会と本大会に参加される方もいらつしやることと思いますので、鹿児島島のごさまざまな表情を知って楽しんでいただきたいと思います。大会は、事前投句だけ、または当日投句だけでも十分に楽しむことができますので、忙しく時間に余裕がない方や初心者の方もぜひご参加ください。すてきな入来町でお待ちしています。



「大正琴」 琴伝流鹿児島指導者会 代表 北田 定雄さん



で開催するときもぜひ参加される方々、また見に来てくださる方々に鹿児島島の観光を楽しんでいただきたいと思います。

大正琴は、大正元年に日本で生まれた洋楽器です。楽譜は、音符ではなく音階を表す数字で書かれた数字譜といわれる特別な楽譜を使います。音符が読めなくても、押さえる指と数字をたどって時間をすらすらと弾けるようになる子もいます。一人で楽しむこともできますが、大正琴をアンプにつなぎ大勢で演奏することも迫力がありますよ。

国民文化祭には流派の中から何度も参加していますが、自分たちの出番はだいたい10分くらいの時間です。出演に要する時間以外は他の方々の演奏を聴いたり、交流を深めるなどの時間に費やします。演奏する技術だけでなく、全国の仲間と交流することも国民文化祭の良い点です。

また、国民文化祭に参加する際の楽しみとして、開催地の観光があります。時間の許す限り、開催地のさまざまな所を見学して楽しんでいます。鹿児島県で開催するときもぜひ参加される方々、また見に来てくださる方々に鹿児島島の観光を楽しんでいただきたいと思います。



「美術」 いぶすきシルバー美術展実行委員会 木佐貫 熙さん



いぶすきシルバー美術展は、60歳以上の県内居住の方なら誰でも出展することができ、今年度で24回目の開催となりました。他の美術展では出展が

難しいような押し花絵や切り絵も作品となります。重要な条件は絵画のサイズが20号(72cm×60cm)以内であること。これを超える大きな作品については出展できません。20号という大きさは無理せず、じっくりと作品と向き合うことができますし、室内の少しのスペースでも作業できます。

普段、趣味で絵を描く方が展覧会に出品すると、自分の力量を知ることができます。いぶすきシルバー美術展では出展されたものはすべて展示しますから、自分の作品が他の作品と比べてどうかということを見ることができるとは、それにより絵への情熱がますます深まることも。

いぶすきシルバー美術展では、例年150点ほどの作品が出展されます。その中から受賞作品を決めていきますが、国民文化祭では500点以上の参加が見込まれます。作品の展示などこれからさまざまな準備をしていくこととなりますが、この美術展に出展することを楽しみに思う方は多いので、国民文化祭も盛り上がることを期待されます。

ひっとべ!
かごしま国文祭



若者も参加しています!

国民文化祭に向けて、県内外での広報宣伝活動などに活用するキャラバンカーが現在各地を駆け抜けています。
松陽高校美術科の2年生9人が鹿児島を象徴する黒潮と海（SEA）をイメージして図柄をデザインし、「フロッシー」と名付けられました。
ワンボックスカーの2台で、車両ナンバーはいずれも開催される年にちなんで「20・15」。国民文化祭を盛り上げるため、走り続けます。



デザインを担当した松陽高校美術科のプロジェクトチームの皆さん(後列中央が北野真衣さん)

[鹿児島県高等学校文化連盟・工芸専門部]

(鹿児島県立松陽高校美術科)

アートディレクター 北野真衣さん

国民文化祭のキャラバンカーは、美術科デザイン専攻2年生の有志9人でプロジェクトチームを組んでデザインしました。チームは、原画、CG、レイアウトの作業をそれぞれ分担し、完成させました。
「高校生のときにしかできない経験をしたい」、「授業で習った自分の技術を実際に生かすことができると、今回のこの作業は将来へのステップアップにつながる」とそれぞれが考え、参加することを決めました。実際は、経験のない車のラッピングで、作業時間も短く、また限ら

れた場所にしか加工できないため、デザインに重なる文字のレイアウトをどうするかなど普段の授業では経験できないような考える作業が多くありました。ですが、やり遂げたら自分自身誇らしく思えるはずと信じて作業を続け、無事発表するまでに至りました。
国民文化祭が開催される平成27年には、高校を卒業していますが、キャラバンカーは各地を走り続け、国民文化祭をPRしていくことを考えると頑張つて良かったと思います。



みんなで国民文化祭を体感しよう♪

〈各地で開催される文化の祭典〉

※イベント名は今後変更になることがあります。

【阿久根市】

- 大あくね洋画展

【出水市】

- 和太鼓の祭典
- 日本舞踊の祭典
- 鶴のまち俳句大会

【薩摩川内市】

- 文弥節人形浄瑠璃の祭典
- 全国はんやの祭典
- 全国まごころ短歌大会
- 薩摩川内こころの川柳大会
- 甑島の生活と文化の祭典

【さつま町】

- こども読書フェスティバル
- 郷土芸能祭
- ゆるキャラ®&大鍋フェスタ

【長島町】

- ながしま造形美術展
- 秋の花フェスタin長島
- 長島古墳まつり

【鹿屋市】

- 市民ミュージカルの祭典
- 音楽のチカラ
- アイドル進化論。~アイドルとポップカルチャー~
- [KAGAYA]デジタルアートフェスティバル
- 「原田泰治」絵画展
- フラワーフェスティバル

【垂水市】

- 和田英作・和田香苗記念全国絵画コンクール
- 「たるみずふれあいフェスタ2015」~食・焼酎・いで湯の郷~
- 「大隅歴史街道」~古代・中世・近世~

【曾於市】

- 弥五郎どん絵画・オブジェ展
- 「全国鬼・サミット」私たちのまち自慢・鬼自慢
- 元気だ!そおグルメコンテスト
- 地方からの発信~市民ミュージカル~

【志布志市】

- シンポジウム「黒潮文化」
- 志エッセイフェスティバル

【大崎町】

- 横瀬古墳とヤマト王権のつながり

【東串良町】

- 東串良町郷土芸能祭

【錦江町】

- 錦江町バンドフェスティバル

【南大隅町】

- 最南端佐多岬旅の文学フェスティバル

【肝付町】

- 郷土芸能フェスティバル
- おおすみ芸術祭

【枕崎市】

- 「かつおと焼酎」食と文化の祭典

【指宿市】

- シンポジウム「温泉文化と食文化」
- いぶすぎシルバー美術展
- 少年和太鼓の響演
- 鹿児島・沖縄文化交流記念大会

【南さつま市】

- 鑑真大和上&海上交流の歴史
- 島津忠良「日新公いろは歌」

【南九州市】

- 現代詩の祭典

【西之表市】

- 華道の祭典in種子島
- 黒潮文化交流の祭典

【中種子町】

- CGアートフェスティバル

【南種子町】

- 種子島 歌い継がれた民謡と踊りの祭典
- 黒潮が育んだ古代文化と宇宙芸術展

【屋久島町】

- 全国木工芸の祭典in屋久島
- 屋久島大満喫!エコツアー-屋久島

【奄美市】

- シンポジウム「自然遺産、しまの生活文化」
- 民謡・民舞“日本一”フェスティバルinあまみ
- 奄美芸能と黒潮文化の祭典

【大和村】

- シマにいざづく文化と新たな風(文化)のフェスティバル

【宇検村】

- 奄美の奥座敷 やけうちの文化遺産

【瀬戸内町】

- 仮面の世界IN奄美

【龍郷町】

- 西郷南洲翁の足跡と大島紬

【喜界町】

- 郷土芸能フェスティバルin喜界島
- 境界領域のダイナミズムin喜界島

【徳之島町】

- 民謡・民舞フェスタINとくのしま

【天城町】

- 方言フェスタINとくのしま

【伊仙町】

- 闘牛フォーラムINとくのしま

【和泊町】

- 郷土芸能の祭典inわどまり
- わどまりの歴史めぐり
- 写真コンテストinわどまり
- 風景画コンテストinわどまり

【知名町】

- おきえらぶ民謡・民舞の祭典

【与論町】

- 与論十五夜踊研究の最前線

【鹿児島市】

- 開会式・オープニングフェスティバル
- 閉会式・グランドフィナーレ
- シンポジウム「近代化遺産」
- 生活文化総合フェスティバル
- 漫画フェスティバル
- 吹奏楽の祭典
- マーチングバンド・バトントワーリングの祭典
- 合唱の祭典
- 大薩摩焼展
- 本場大島紬フェスティバル
- 大正琴の祭典
- 能楽の祭典
- 現代劇の祭典
- ダンススポーツフェスティバル
- ティーンズアートフェスティバル
- 小倉百人一首かるた競技全国大会
- 洋舞フェスティバル
- オペラの祭典
- オーケストラの祭典

【日置市】

- 薩摩焼の里「美山」を遊ぶ
- 関ヶ原の隼人たち

【いちき串木野市】

- シンポジウム「金山の歴史」
- 国民文化祭inいちき串木野「食の祭典」
- 薩摩藩英国留学生フェスティバル

【三島村】

- 日本ジャンベフェスティバルinみしま村

【十島村】

- トカラの伝統芸能祭

【霧島市】

- シンポジウム「国際音楽祭と現代アート」
- 少年少女合唱の祭典
- 霧島ダンスの祭典
- 霧島演劇祭(ミュージカル)
- 食の祭典in霧島
- そらの文化祭
- 霧島ジオツアー
- 神楽フェスタ

【伊佐市】

- いざ演劇祭

【始良市】

- 郷土芸能の祭典
- 歩き・み・ふれる歴史の道
- 邦楽の祭典
- 全国吟詠剣詩舞道祭(邦楽の祭典と同時開催)

【湧水町】

- チェンソーアート全国大会in湧水町

- 県内各地 ●お茶の祭典
- 調整中 ●メディア芸術祭
- 県内各地 国際交流事業
- 県内各地 チェスト行け!提案事業

